

**Pioneer** *sound.vision.soul*

フローティングスタンド

# PDK-FS01

取扱説明書


# 安全上のご注意


## 安全に正しくお使いいただくために

### 図記号について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな図記号を使用しています。その記号と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。

### 図記号の意味



△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容です。  
図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⊘ 記号は、やってはいけない（禁止）内容です。



記号は、必ず行っていただく（強制）内容です。  
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

## 警告

### 設置後の注意

プラズマディスプレイに寄りか掛かったり、棚に乗ったりしないでください。



振動や衝撃の加わるような場所には設置しないでください。



指定外のプラズマディスプレイへの取り付けや改造および他の用途への使用はしないでください。



## 注意

### 設置

取り付け等に不具合があると転倒などの事故につながり大変危険です。プラズマディスプレイ本体とブラケット取り付けは、必ずプラズマディスプレイを寝かせた状態で行ってください。



設置手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めしてください。  
ディスプレイ取り付け後に、破損や転倒など思わぬ事故の原因となることがあります。



ディスプレイへの取り付け作業は安全のため、必ず二人以上で行ってください。



設置場所にはスタンドとディスプレイの重量に十分耐えられる強度をもつ場所を選定してください。  
製品質量は、8 ページに記載されています。



作業の際には、ディスプレイと周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



設置場所は、水平、平面で安定しており、荷重が均等にかかるように注意して設置してください。



ガラスの特性上、端面に衝撃を与えると割れやすくなります。  
端面に衝撃を与えないでください。  
また、小さなお子様が端面にぶつかりケガをしないように十分注意してください。



屋外や温泉、海辺の近くには設置しないでください。



首振り回転部に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。



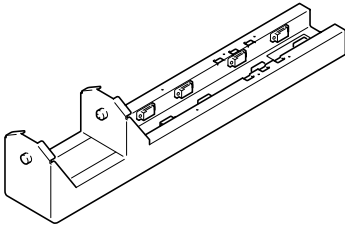
このたびは、パイオニアの製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。  
 なお、「取扱説明書」は、プラズマディスプレイの「保証書」と一緒に必ず保管してください。

# 特長

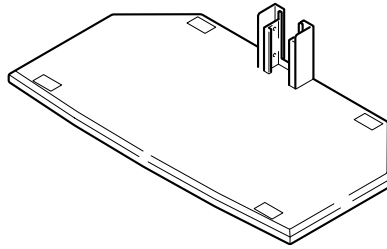
- ディスプレイがあたかも宙に浮いているかのような雰  
 囲気を醸し出すデザイン
- 移動に便利なキャスター付き
- 画面の向きを手軽に変えられる首振り（左右 30°）  
 機能付き

## 構成部品の確認

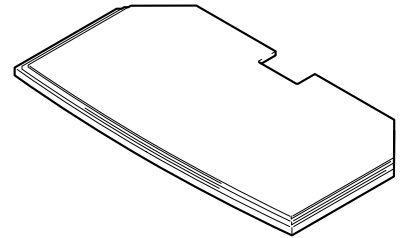
設置の前に部品を確認してください。  
 設置の際にはプラスドライバーが必要です。  
 別途ご用意ください。



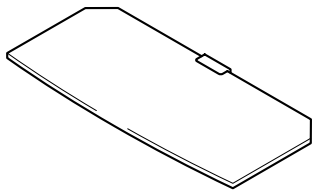
● 支柱 ..... 1



● ベース ..... 1

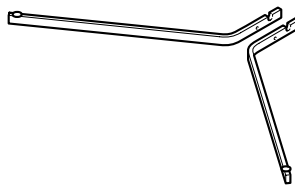


● 飾りベース ..... 1

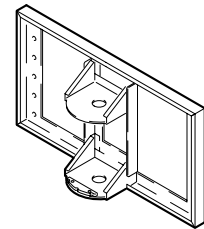


● 棚ガラス ..... 1

**⚠️ ご注意**  
 ガラスは不意に割ってしまう心配  
 がありますので、設置に使用する  
 までは、梱包箱に入れておくこと  
 をお勧めします。



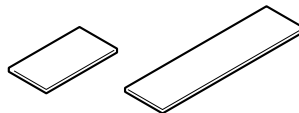
● ガラスステイ（左右）..... 各 1



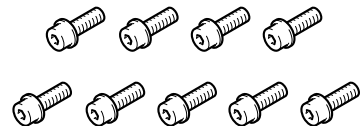
● PDP 取付ブラケット ..... 1



● ネジ  
 (M4 × 8) ..... 2



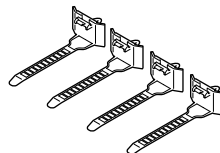
● ケーブルカバー  
 (支柱に磁石で取り付け)  
 (大、小) ..... 各 1



● 六角穴付ボルト  
 (M8 × 16) ..... 9



● ワッシャー ..... 1



● ケーブルクランプ ..... 4

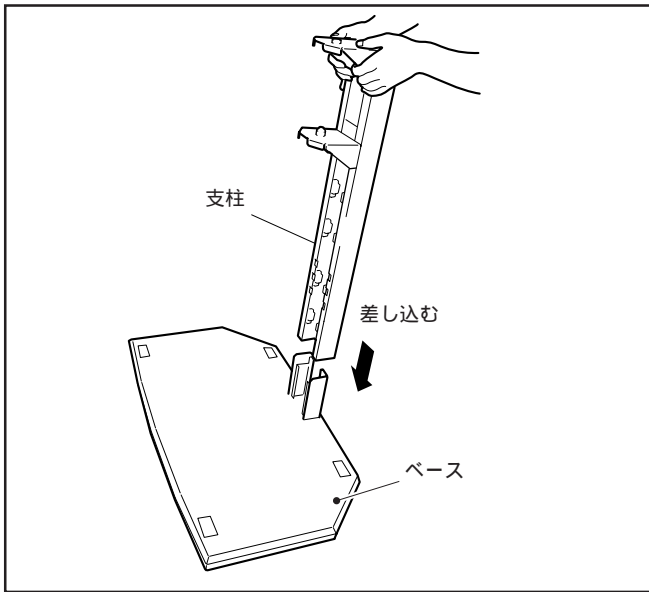


● 六角レンチ ..... 1

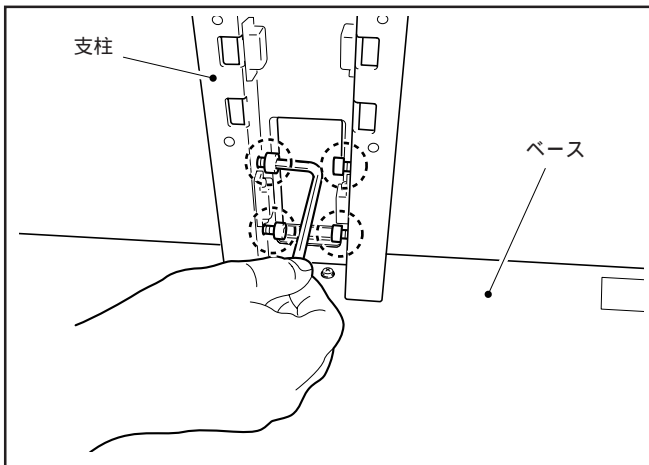
● 取扱説明書 ..... 1

# 設置手順

- 1** ケーブルカバーをはずし、ベースに支柱を差し込む。

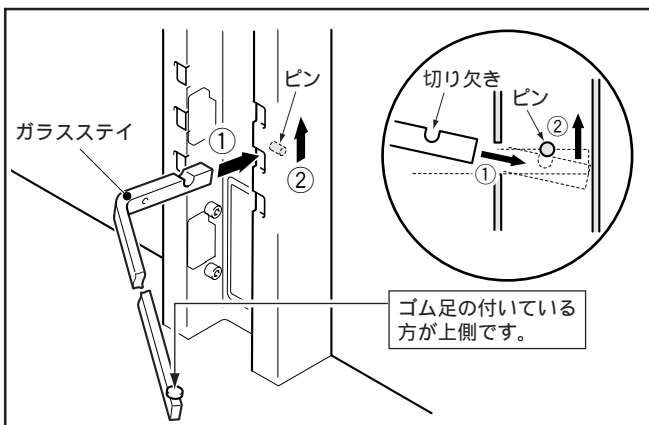


- 2** 支柱を六角穴付ボルトで固定する。(4ヶ所)

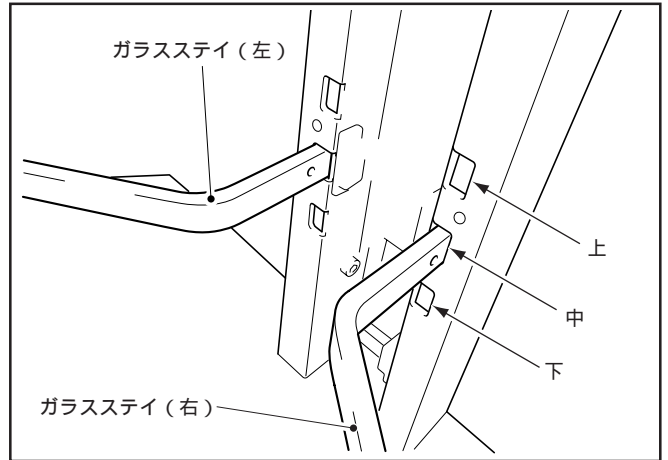


- 3** 支柱にガラスステイ（左右）を取り付ける。

- ① ガラスステイを少し下向きに穴の奥まで挿入します。
- ② ガラスステイの先端を押し上げて、切り欠きをピンに引っ掛けて固定します。

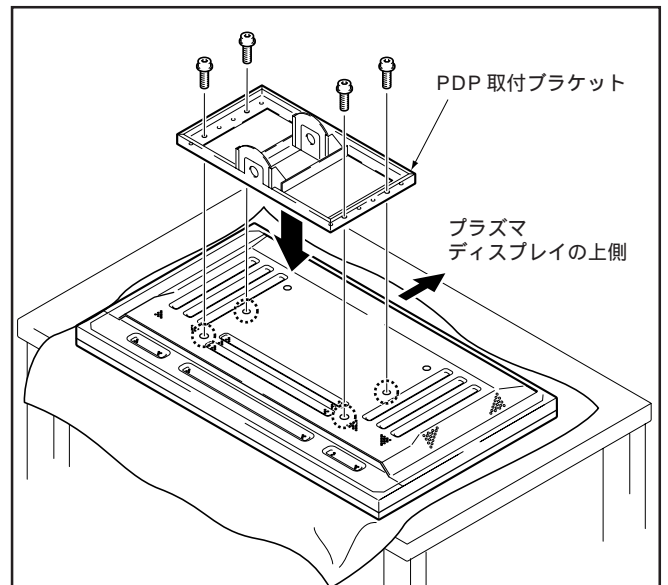


- 上・中・下の三段階で高さが調節できます。標準取り付け位置は中央の穴です。

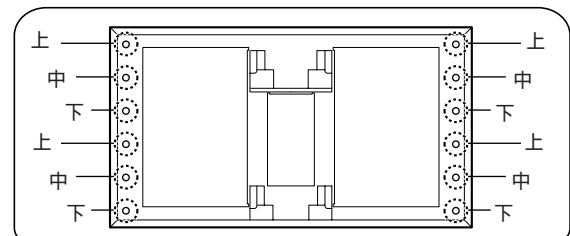


- 4** プラズマディスプレイにPDP取付ブラケットを六角穴付ボルトで取り付ける。(4ヶ所)

- 上・中・下の三段階で高さが調節できます。



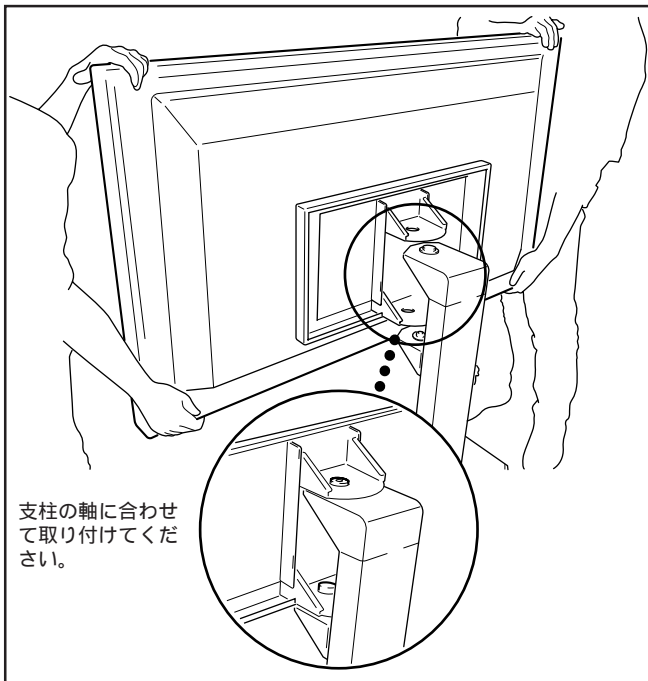
PDP 取付ブラケット取り付け穴位置



## ⚠️ ご注意

- ディスプレイにキズおよび破損が生じないように、シートのようなものを敷いてください。
- 必ず平坦なテーブルなどの上でプラズマディスプレイ本体を寝かせた状態で取り付けてください。
- プラズマディスプレイのネジ取り付け位置は必ず中段と下段を使用してください。上段と中段の組み合わせは使用しないでください。

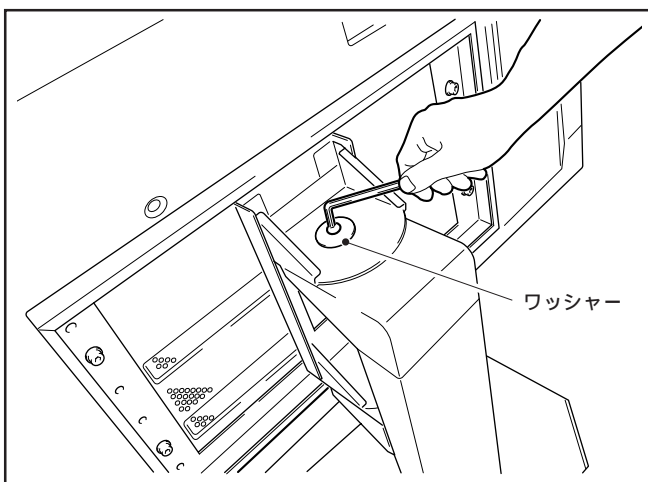
## 5 プラズマディスプレイを支柱に取り付ける。



### ⚠️ ご注意

- 必ず2人以上で取り付けてください。
- 指を挟み込まないように注意してください。

## 6 支柱の軸にワッシャーと六角穴付ボルトを取り付ける。



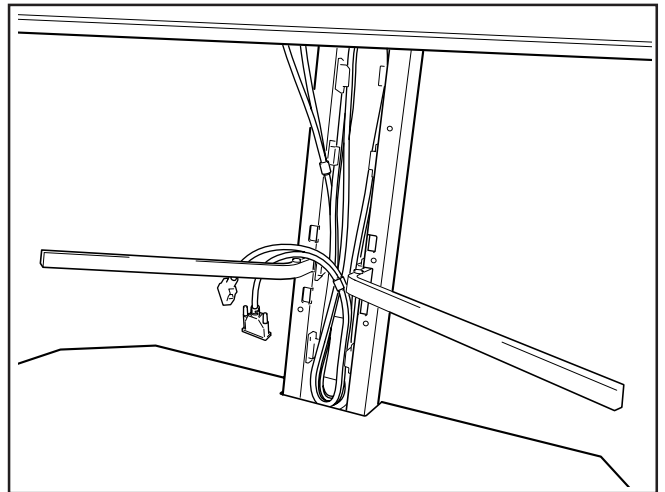
### ⚠️ ご注意

- 安全のため必ずワッシャーと六角穴付ボルトを取り付けてください。

## 7 ケーブルを支柱に通す。

### 【システムケーブルのまとめ方】

下図のように支柱に収納してください。

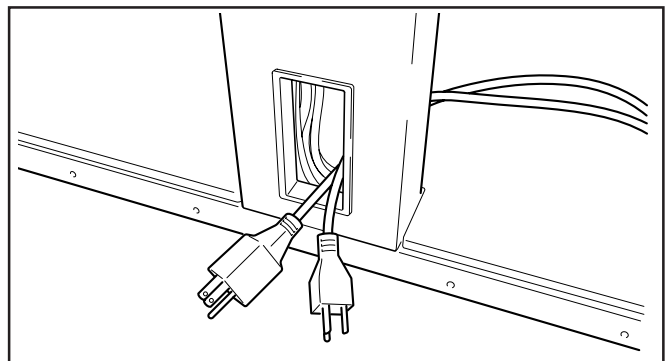


### ⚠️ ご注意

- プラズマディスプレイを左右に動かしたとき（最大 $\pm 30^\circ$ ）にケーブルが伸びきっていないか、または挟まれている部分がないか十分に確認してください。

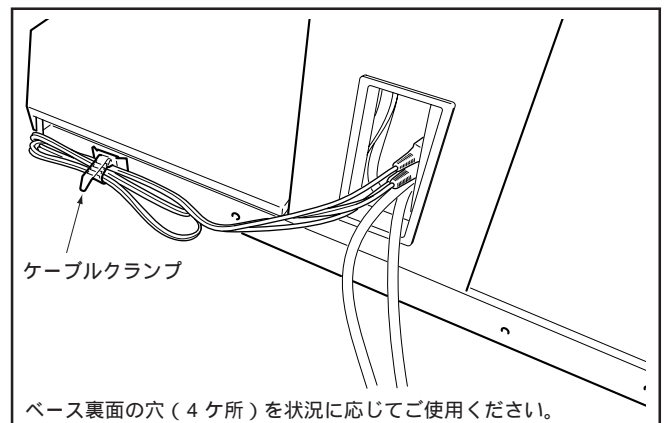
### 【電源コード（プラズマディスプレイ本体、メディアレシーバー）の通し方】

下図のように支柱の穴に通してください。



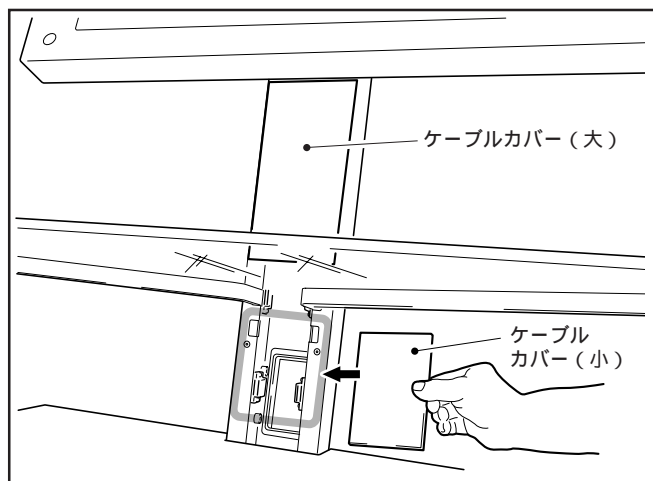
### 【ケーブルクランプの取り付け】

余ったケーブルは下図のように束ね、ケーブルクランプでまとめることができます。



### 【ケーブルカバーの取り付け】

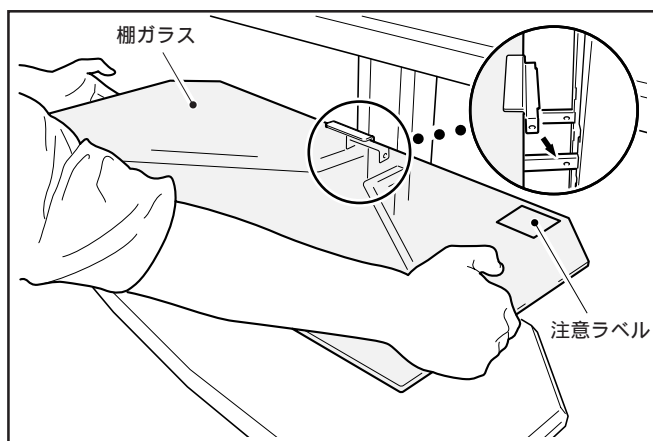
- 支柱にケーブルカバーを取り付けてください。(2ヶ所)
- ケーブルカバーは、ケーブルの出し方によって任意に位置が変更できるよう磁石取り付けになっております。



#### ! ご注意

- ケーブルカバー(大)は棚ガラスの上側、ケーブルカバー(小)は棚ガラスの下側に使用してください。
- ケーブルカバーは取り付け状態でケーブルが通るように設定されているため、完全に収納部を覆えません。

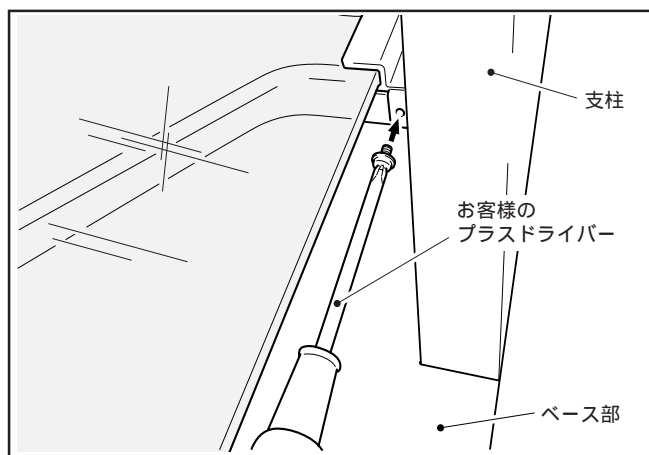
### 8 ガラスステイに棚ガラスを差し込む。



#### ! ご注意

- 注意ラベルを上側にして取り付けてください。

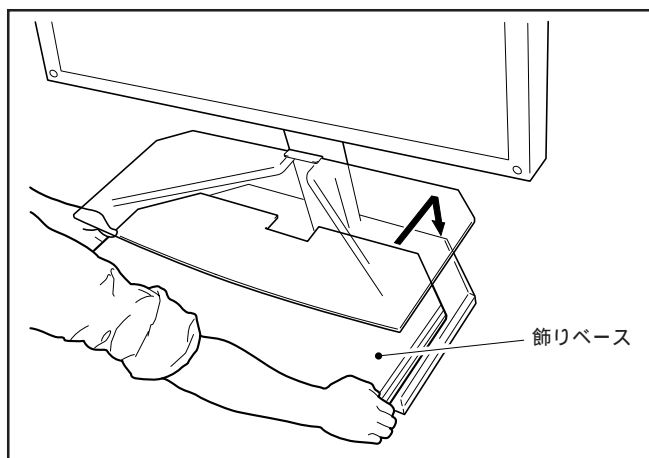
### 9 ネジ(M4)で固定する。(左右2ヶ所)



#### ! ご注意

- 必ずネジで固定してください。  
固定しないと不用意に棚ガラスに手をついたりした場合には、棚ガラスがひっくり返り危険です。

### 10 ベースに飾りベースをかぶせる。



### 11 機材を載せ配線をする

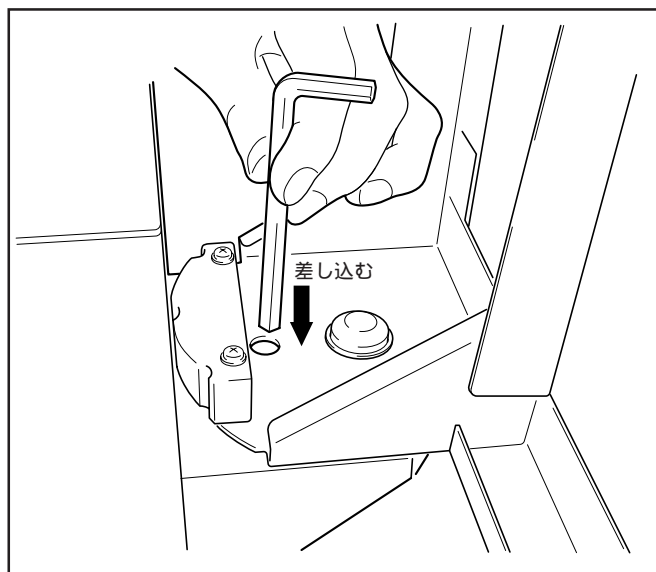
- 棚ガラス、飾りベースに機材を載せ配線します。
- 棚ガラス、飾りベースの耐荷重は20kgです。  
20kgを超えないよう機材を配置してください。

#### ! ご注意

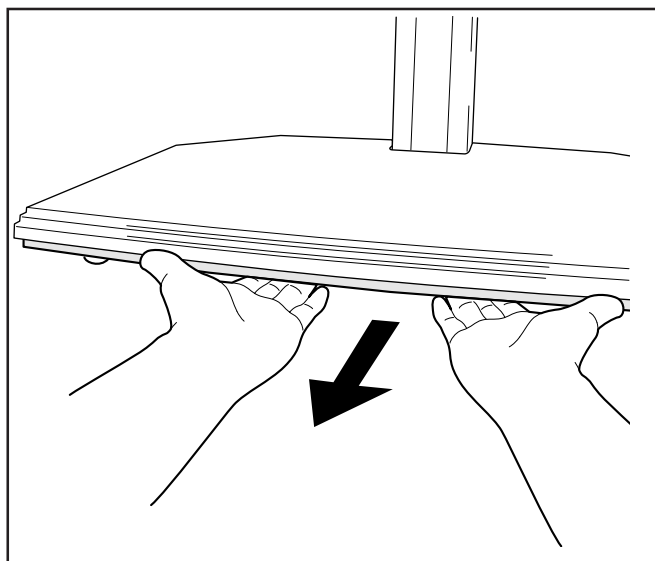
- ビデオデッキを棚ガラスの上に配置された場合、プラズマディスプレイの角度等の特定の条件で、ごくまれに画面にノイズが発生することがあります。  
このような場合は、ビデオデッキを飾りベースの上に設置してご使用ください。

## 移動する場合

移動する場合は、PDP取付ブラケットと支柱の下側受け金具に付属の六角レンチを差し込み、プラズマディスプレイが回転しないように固定してから支柱を持って行ってください。



支柱を持ってない場合は、飾りベースの下のベース部を持って引っ張ってください。



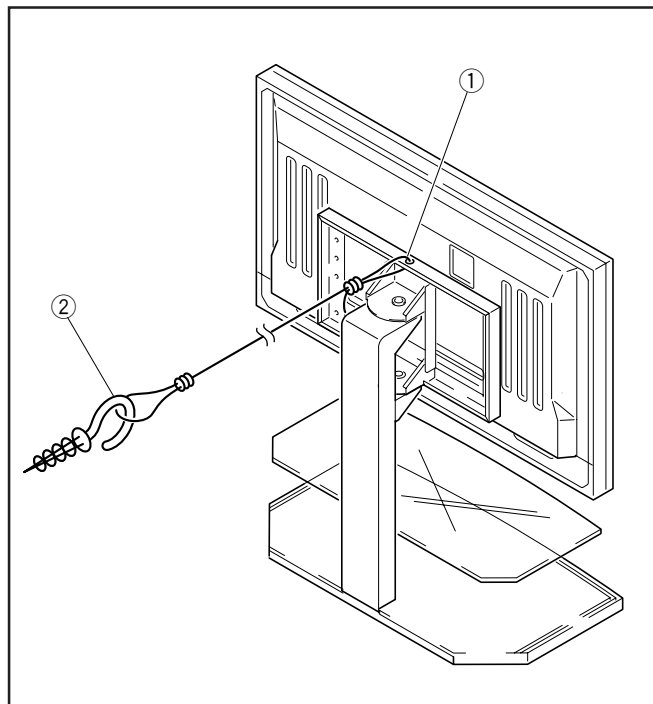
### ご注意

- 移動するときにプラズマディスプレイ、スピーカー、棚ガラス、飾りベースを持たないでください。故障や破損の原因となります。
- 段差を乗り越える場合は飾りベースをいったん外して、ベース部を持って持ち上げてください。
- 飾りベースを持ち上げないでください。飾りベースだけが外れたり、破損したりして危険です。必ずベース部を持ち上げてください。

## 転倒防止

- ① PDP取付ブラケットの上部の穴に丈夫なヒモを付ける。
- ② 壁または柱にヒモを固定する。

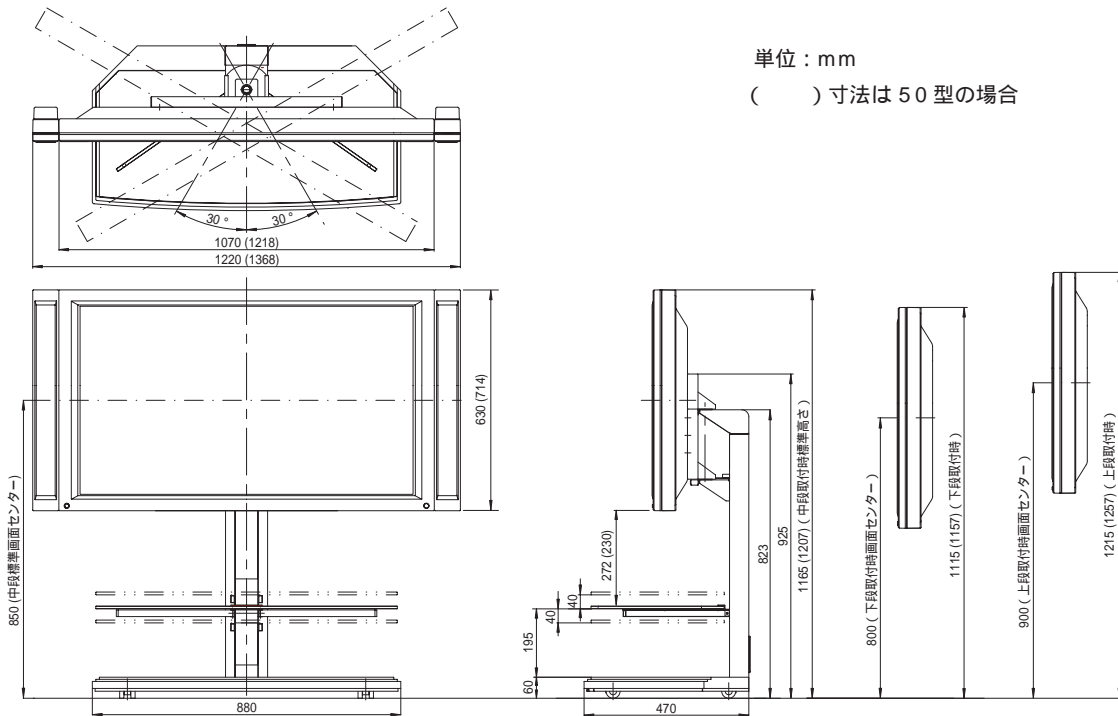
ヒモ及びフックは市販のものをお使いください。



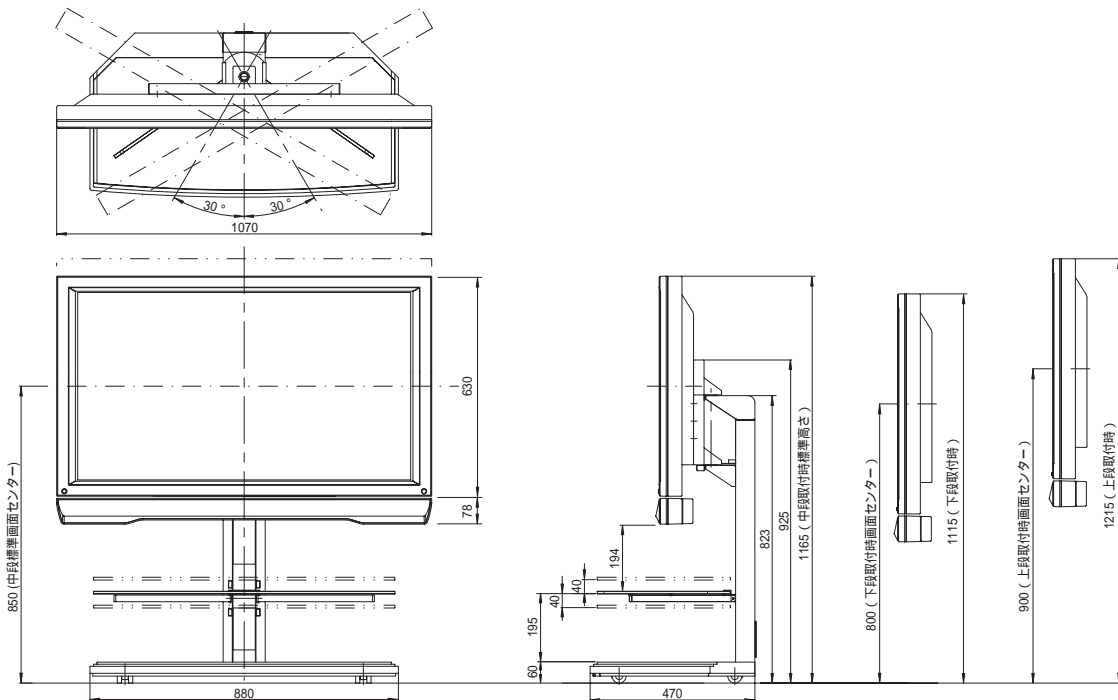
# 外形寸法図

- 質量 ..... 31.3 kg (スタンドのみ)  
 ..... 66.0 kg (スタンド+プラズマディスプレイ< PDP-433HD-S のディスプレイとスピーカー取付時 > )  
 ..... 65.5 kg (スタンド+プラズマディスプレイ< PDP-433HD-U のディスプレイとスピーカー取付時 > )  
 ..... 73.5 kg (スタンド+プラズマディスプレイ< PDP-503HD のディスプレイとスピーカー取付時 > )  
 ..... 70.5 kg (スタンド+プラズマディスプレイ< PDP-503PRO 取付時 > )

## 43型、50型本体にサイドスピーカー取付時



## 43型取付時 (アンダースピーカータイプ)



この取扱説明書は再生紙を使用しています。